



◆アレルギー支援ネットワーク 通信◆



NO. 101 2015.5.1

※等幅フォントでご覧いただくと最適に表示されます。

寒暖の差が厳しかった4月でしたが、外は新緑が爽やかに心地よい日差しを感じる季節となりました。天気の良い日には、こいのぼりが空を気持ちよさそうに泳いでいます。

新年度がスタートしてから1カ月が経ちました。子ども達も含め、みなさんも様々な変化にだいた慣れてきた頃ではないでしょうか？しかし、疲れも出てくる時期でもあります。体調には気をつけてゴールデンウィークを満喫してくださいね。

それでは、今月のメルマガをお楽しみ下さい♪

===== も く じ =====

- 1、2015 年度総会開催のご案内
- 2、2015.5.17(日) 岩手県大船渡市でのアレルギー講演会 開催のご案内
- 3、第10期アレルギー大学 申込み受付のご案内
- 4、アレルギー大学 ベーシックプログラム in新潟 開催のご案内
- 5、【2015年度】「アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器」講習会のお知らせ
- 6、第13回 千葉アレネット情報
- 7、東海アレルギー連絡会・交流会 ご報告
- 8、事務局の窓辺 新スタッフの紹介
- 9、アレルギーっ子の防災
 - ★アレルギー患者家族への災害支援～東日本大震災における支援活動から学ぶ～防災セミナー
 - ★★第19回 「新しい原稿シリーズをスタート！」 防災士 中根輝彦
 - ★★★アレルギーがあっても安心～みんなで学ぶ防災教室～
 - 第1回「ゲームで学ぼう！考えよう！～私たちの避難所～」はすの会 下山まきえ
- 10、「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ
- 11、おすすめ♪勉強会・イベント情報のお知らせ
- 12、Gooddo(グッドウ)でアレルギー支援ネットワークを応援して下さい！！

=====

1、2015 年度総会開催のご案内

日頃は、アレルギー支援ネットワークにご理解、ご協力をいただきましてありがとうございます。

2015 年度総会を5月31日(日)に開催いたします。一般会員、法人(賛助)会員、Web無料会員の方どなたでも総会に出席していただくことができます。総会の議決権があるのは正会員のみですが、出席者は議長の指名により発言をすることができます。

アレルギー支援ネットワークの活動を企画運営する理事・スタッフとの交流の機会にもなります。皆さまからの忌憚のないご意見もいただきたいと思っておりますので、是非一度ご出席ください。ご出席される場合は、資料の準備と会場の定員(54名)の確認の都合上、5月22日(金)までにメール info@alle-net.com へご連絡をお願い致します。

「2015 年度総会開催のご案内」

日時：2015年5月31日(日) 13:00～

場所：中村生涯学習 セン ター 視聴覚室

〒453-0021 名古屋市中村区鳥居通 3-1-3
地下鉄「本陣」下車 4 番出口より南西へ 300m

駐車場 22 台 あり 満車の場合はお近くのコインパーキングをご利用ください

- 内容： (1)平成 26 年度 事業報告
(2)平成 26 年度 収支決算報告
(3)平成 26 年度 会計監査報告
(4)平成 27 年度 事業計画(案)
(5)平成 27 年 度 収支予算(案)
(6)講演：「アレルギーを深く理解するための「免疫学入門」」 副理事長 坂本龍雄
(7)その他

2、2015. 5. 17(日) 岩手県大船渡市でのアレルギー講演会 開催のご案内

赤い羽根「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」(第 15 次)の助成事業が決定いたしました。
助成事業名「被災地のアレルギー患者の命を守る事業(アレルギーの普及啓発事業)」

事業内容

1. アレルギー講演会の開催(大船渡市) 5/17(日)・9/27(日)
2. インターネットアレルギー大学の無料配信
3. アレルギー相談会の実施 (講演会の会場における医師による相談会)
4. 子育て支援団体スタッフのアレルギー勉強会の開催

すでに 5/17(日)の講演会開催にむけて、岩手県大船渡市・陸前高田市など気仙地域の、医療機関や自治体(保健所・保健センター・教育委員会・社会福祉協議会・健康推進課・こども課など)のご協力をいただき、準備をすすめています。今まで培ってきた岩手県の関係団体との活動を継続することができとても嬉しく思っています。今後も、地域のご要望を伺い関係団体と協力して事業を進めて参ります。

理事・中西里映子

HP はこちら

<http://www.aller-net.com/bousai/bousai05/bousai05-09/>

3、第 10 期アレルギー大学 申込み受付のご案内

第 10 期アレルギー大学は、愛知、静岡、三重、岐阜、千葉、新潟、京都に加え、沖縄での開催が決定しました。

アレルギー大学は調理師、栄養士、保育士、養護教諭など、専門職の方はもちろん、企業のアレルギー対応、患者家族の知識向上など、アレルギーに関連する全ての分野について、アレルギーのスペシャリストがお応えするとともに、現場での即戦力となるため知識を学ぶことができる講座となっております。

皆さまからのお申込みをお待ちしております。

アレルギー大学 HP : <http://www.aller-net.com/alldai/alldai01-01/>

お申込フォーム：<http://www.alle-net.com/alledai/alledai16-01/>

4、アレルギー大学 ベーシックプログラム in 新潟 開催のご案内

通常のアレルギー大学の基礎・初級の内容を中心として、アレルギーの正しい知識と基本的な対応を1日の集中講座で習得できます。アレルギー大学の日程が多く、なかなか参加できない方にはおすすめです。

受講後の修了認定試験を受けることで修了認定証書が授与されます。また、受講の特典として、アレルギー大学の基礎講座修了とみなし、修了認定証書取得した次の年より3年間はアレルギー大学の基礎講座が免除となり、初級講座からの受講が認められます。

開講日時：6月21日（日）9時半～17時（受付8時45分～）
会場：新潟大学教育学部 大講義室
受講料：学生2000円 一般4000円

お申し込みはこちらから：<http://www.alle-net.com/alledai/alledai16-01/>

皆様のお申し込みをお待ちしております。

5、【2015年度】「アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器」講習会のお知らせ

学校や園でアナフィラキシーのリスクを持った子どもたちへの対応が、教育・保育の現場で大きな課題になっています。

認定NPO法人アレルギー支援ネットワークでは、教育・保育関係の先生および保護者を対象として、エピペンの使用を含むアナフィラキシー対応に関する講習会を2013年度より開催してまいりました。

2013年度は、11回開催 930名
2014年度は、7回開催 500名
の方にご参加を頂きました。

皆様から多くの受講のご希望を頂きましたので、2015年度も講習会を開催することを決定いたしました。

「アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器」講習会
開催日：6月2日（火）
講師：あいち小児保健医療総合センターアレルギー科 医師
会場：あいち小児保健医療総合センター 大会議室（地下1階）
時間：午後4時～6時（受付開始時間：午後3時半）
資料代：ひとり1,000円

内容等の詳細は、チラシの内容をご確認の上お申し込みください。

6、第13回 千葉アレネット情報

NPO 法人千葉アレルギーネットワーク 副理事長 桐谷 利恵です。

新緑のまぶしい季節となりました。

4月入学式の頃、千葉では雪が降り4月中はお天気に恵まれませんでした。皆様はいかがでしたか。

アレルギー大学の申し込みは4/1から開始しており、千葉県だけではなく群馬や遠く沖縄からもお問い合わせいただいております。新しい出会いが6月にあるということで私もワクワクしております。

ベーシックプログラムも7/4(土)に行いますが、HPをご覧になった一般の方にもお申込みいただいています。アレルギー大学のコース受講はお仕事の都合で難しい方などがお申込みいただいているようです。

ノンアレカフェのほうもコープみらいくらしと地域づくり助成をいただけることになり、今年度も営業を続けることが出来ます。それでも資金不足は相変わらずですのでご支援いただけると大変助かります。

先月のノンアレカフェではこんな出来事がありました。ご予約いただいたのは春休みなのでお母さんとお子さんだったのですが、当日、お母さんからお電話があり、熱があるので時間が遅くなってしまうけどお父さんとお子さんで行かせたいとのご相談でした。お待ちしているとお伝えすると、やがてお父さんとお子さんがいらっしゃいました。

まだ未就学児のお子さんを食事前にしっかり手洗いをさせたり、お父さんがお子さんをかいがいしく面倒を見ていました。ふたりで楽しそうに食事を済ませ車で1時間はかかるところを仲良く帰宅していきました。イクメンのお父さんにとっても食物アレルギーの食事の用意は大変だと思います。一食でも提供が出来て良かったと思いました。

千葉アレルギーネットワークにご入会いただくとノンアレカフェで好評のレシピもメーリングリストで毎月1回、配信されます。次回のノンアレカフェは5/30(土) 11時半から14時までです。サイトをチェックしてください。

<http://www.chiba-allergynet.jp/>

画像は3月のデザート♪米粉パンケーキ&メイプル豆乳カスタード風♪



7、東海アレルギー連絡会・交流会 ご報告

2015年度の第一回交流会を、4/19(日)13:30-16:30 名古屋市緑区の生涯学習センターにて開催し、東海地域の17団体21名が参加しました。

参加団体：南部アレルギーの会・緑アレルギーの会・くらしとアレルギーを考える会・岡崎アレルギーの会・アレルギーっ子あつまれ会・アレルギーっ子のつどいクリスマスローズ・ぷちヴェール長久手・ぷちヴェール日進・刈谷アレルギー児親の交流会・西尾アレルギーの会アレッ子元気・東郷アレルギーの会・蒲郡アレルギーの会・桑名アレルギーっ子集まれ・浜松アレルギーの会・RIN!RIN! 豊橋アレルギーっ子の会・美濃加茂周辺の会・NPO 法人アレルギー支援ネットワーク

内容は、

1. 自己紹介・団体紹介・防災活動の報告
2. 入園・入学時の話し合いや給食センター訪問、勉強会の開催など、防災以外の活動報告
3. アレルギー支援ネットワークより情報提供
 - 1) 「第10期 アレルギー大学」リーダー養成講座 募集中
 - 2) アレルギー支援ネットワークの助成金事業紹介
 - ① 年賀寄附金助成金「アレルギーを持つ患者・家族の会」の設立・活動支援と「会のリーダーを育成する」事業
 - ② あいちモリコロ基金(大規模活動)「学童保育におけるアレルギー対応の実態調査、および、アレルギー研修の開催と「アレルギー対応の手引き」作成事業」(平成27年度~29年度)
 - ③ 赤い羽根災害ボランティア・NPO活動サポート募金「被災地のアレルギー患者の命を守る事業(アレルギーの普及啓発事業)」
 - 3) エピペン講習会 あいち小児保健医療総合センター 大会議室にて 4/28(火)・6/2(火)
その他、講師派遣依頼も承ります。
 - 4) アルファ化米・キャンペーン 4月限定
 - 5) エピペン携帯ケース(アトピッ子地球の子ネットワーク企画)の紹介
 - 6) 食物アレルギー研究会(於:昭和大学 2/1(日)) 報告
主に、朝の特別プログラムの内容を皆さんにお伝えしました。
テーマ「園・学校における食物アレルギー/アナフィラキシー対応の最前線」
 - ① 学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドラインの普及・啓発
 - ② 学校給食における食物アレルギー対応の課題
 - ③ 保育所におけるアレルギー対応ガイドラインの普及・啓発
 - ④ 食物アレルギー診療の均てん化と病診連携

次回の交流会は、「2015年度年次総会」で、8月2日(日)に開催予定。
会場は、6月初旬にHPに掲載をいたします。

東海アレルギー連絡会・事務局 中西里映子

8、事務局の窓辺 新スタッフの紹介

4月よりスタッフの一員となりました武藤晃子です。
アレルギー大学を担当させていただいております。
また、名古屋南部アレルギーの会の代表もさせていただいております。

アレルギー大学で学んだ知識とアレルギー児の子育ての経験を活かして
アレルギー児を育てる悩みを励みに変えていけるように、
アレルギー児の親が孤立して悩むことのないように、
アレルギーがあっても安全に健やかに過ごせる環境を整えていけるように、
そして、理解の輪がどんどん広がるようにより一層頑張らせて頂きます!!!

これからもご支援、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

9、アレルギーっ子の防災

★アレルギー患者家族への災害支援～東日本大震災における支援活動から学ぶ～防災セミナー

第3回中部ライフガードTEC2015「防災・減災・危機管理展」(5/21-22 ポートメッセなごや2号館)が開催されます。

イベント2日目の5月22日(金)11:00~12:00に、アレルギー支援ネットワーク理事の中西が、防災セミナーの講師を担当します。

アレルギー患者は、災害時支援活動の隙間に入り、自治体や災害ボランティア団体などの支援が行き届かないことが少なくありません。

アレルギー支援ネットワークでは、阪神淡路大震災・新潟中越沖地震・東日本大震災における、アレルギー患者家族に対する支援活動の経験や教訓から、自助、共助、公助の仕組みを平時にしておくことが重要課題である、と考えています。本セミナーでは、東日本大震災におけるアレルギー患者さんの支援活動の教訓から今後の対策を考えます。

理事・中西里映子

参加申し込みは、こちらから。

<http://www.lifeguardtec.com/event/index522.html>

9、アレルギーっ子の防災

★★第19回 「新しい原稿シリーズをスタート！」

メルマガをお読みの皆さん、こんにちは。防災士の中根輝彦です。
今回はこのメルマガの新しい防災原稿シリーズについて紹介いたします。

アレルギー関係者向けに防災の切り口で情報提供をしようと、この原稿を書き始めて19回目となりました。ちらほらとご意見をいただくようになってきました。これまでに寄せられたご意見の中には、「防災って何をしたらいいのかわからない」「基礎が知りたい」など、アレルギー関係者の防災を考える前に、誰にも関連する一般論を押さえておきたいという声がありました。これまでの原稿をあらためて読み返してみると、読者は防災対策の一般論を知っているという前提にたって、そういった部分の説明は省略していたり、アレルギー対応の取り組みをどう追加していくかという部分のみに特化していたり強調されすぎたりしているきらいがありました。

防災の取り組みは多種多様で、所属する組織や立場、居住する地域で想定される自然災害やその被害予想、個々がかかえる個人的事情、これまでの対策の進捗状況などによって、次に自分が取るべき対策は異なってきます。また、全員が同じ対策をする、全部やるというのは現実的でないし、取捨選択をしたり優先順位をつけたりして、順に取り組んでいくといった「自分の対策方針」を考える必要がありますが、絶対的な正解というものはありません。だれも教えてくれません。さまざまな情報がインターネットやマスコミなどいろいろなルートで発信されていますが、全体像がわかるものや体系的に整理したものは、そう多くありません。じっくり勉強する余裕もないというのが実情で、結果的に「何をしたらよいかかわからない」ということになってしまうのかもしれない。

そこで、次回から防災の基礎知識や一般論について、新シリーズで紹介していくことにします。自分に直接関係しないようなテーマや、自分是对策済みの項目なのでいまさら読んでも…ということもあるかもしれませんがご了承ください。このメルマガの読者は多数いらっしゃるって、全員に最適な内容を提供することは困難です。

これまでのような具体的な活動の事例を紹介することもありますので、それらと区別できるように、このシリーズの記事タイトルは、「防災講座〇〇: ~~~~」として統一します。〇は連番で、~~~~は内容が把握できるような見出しです。内容は自主防災、地域防災を中心に、自分が地元自主防災会で経験してきた事例も踏まえて、一市民の立場で

取り組んでほしいと考えていることを一つずつ紹介していきます。

本編は次回以降、順次展開していきます。まずは、ひとりひとり誰もが考え行動すべきことから。ついで、家族でやること、地域でやることと広がっていきます。今回は新シリーズ開始の趣旨説明だけになってしまい、期待されていた皆さんにはまことに申し訳ありません。

今回は、「防災講座－1：防災活動の目的をあらためて考えてみる」です。

防災士 中根輝彦

日々つぶやいています。

@TeruhikoNakane

内容は筆者個人の考え方に基づくものです。

アレルギー支援ネットワークを代表するもの、方針を反映したものではありません。

ご意見ご感想をいただけると嬉しいです。次の原稿を書く励みになります。

アレルギー支援ネットワークの事務局まで、お寄せ下さい。

宛先：info@alle-net.com

9、アレルギーっ子の防災

★★★アレルギーがあっても安心～みんなで学ぶ防災教室～

第1回「ゲームで学ぼう！考えよう！～私たちの避難所～」 はすの会 下山まきえ

こんにちは。アレルギーっ子親の会「はすの会」の下山まきえです。

2月に開催した2回の連続講座「アレルギーがあっても安心～みんなで学ぶ防災教室～」について紹介いたします。

この講座は、松原市の助成（松原市公募提案型市民協働事業補助金「NPO発！“市民のまなび” 応援事業」）を受け開催する事が出来た事業であります。（平成23年から松原市では実施：限度額10万円×5件：総額50万円）

※募集要項に関する詳細は・・・<http://www.city.matsubara.osaka.jp/index.cfm/6,54616,43,html>

当会は以前にもこの「NPO発！“市民のまなび” 応援事業」の助成を受け、講演会の開催や、それ以外の助成金先としてキリン福祉財団、生命保険協会、歳末たすけあい助成などの助成を受け、アレルギーに関する講演会や講座などの啓発事業、相談窓口事業などを行ってきていました。

しかし、当会は松原市に拠点を置き 活動をしているので、必然的に開催場所は松原市となる事が多いという事、そして今回の講座開催のテーマは「アレルギー×防災」。思いは「誰もが防災について当たり前のよう考え、取り入れてもらう。立場は違えども大切なものは皆同じ」

その為にも、アレルギー疾患を持つ患者家族だけでなく、松原市を巻き込んで今回（アレルギー×防災）のことはやりたいなどと考え、今回 応募しました。

開催にあたっては地域の子育て団体や、避難所での炊き出しの際には実務的な役割をになう松原市食生活改善推進協議会の方々、市職員の方々にもかかわって頂き、以前よりも発展したコミュニケーションがとることが出来ました。

応募し、選考を受け、採択してもらい、開催し・・・そして今。

全ての期間をとおして、アレルギーに関しての正しい情報や、当事者の思いなどを伝え、それに対する反応はあったかと思えます。そして今後に関しては引き続きアプローチは必要かと思えますが、以前よりは防災におけるアレルギー対応に関して進化していくのではないかと期待しています。

今回は、第1回目講座2月8日(日)に開催した「ゲームで学ぼう!考えよう!~私たちの避難所~」について紹介します。これは避難所運営シュミレーションカードゲームを使用して行いました。

私たちの住む地域ではこの避難所HUGの存在はほとんど知られておらず、そして私たちも含め、参加者の方々に避難所や防災にまずは興味をもっていただくキッカケを作りたい、また避難される方の中にはアレルギー疾患をもつ子どもや大人がいるという事を、カードゲームを使ってコミュニケーションを取りながら知って頂きたいと思い、少人数でのワークショップ形式で開催しました。

そして開催するにあたっては、市役所の危機管理課の方々にも協力して頂き、公的な支援をされる立場の方にもアレルギー疾患について興味をもってもらい、理解を深めて頂きたいという思いもありました。

開催当日までには、危機管理課の方と当会メンバーとリハーサルや打ち合わせ等を行い、カードの選択やアレルギーに関するオプションカードを作成し、また「アレルギー×防災」という視点の展示・掲示などに必要な資料作成なども行いました。そして今回の事業に関しては教育委員会の計らいで、市全体校長会などで告知させて頂く事も出来き、各園学校等へのポスター・チラシなどの掲示配布等もさせていただく事が出来ました。その他にも市民協働課、地域保健課、子育て未来室等のご協力も得ることが出来ました。

開催当日は募集人数20名の所、23名の方にご参加いただき、危機管理課の方から防災についての話、カードの説明などを行って頂きました。参加者の中には年齢的に難しい子どもさんもいらっしゃいましたが、子どもは子どもの視点で親の背中をみながら避難所運営に関して考え、意見を述べ参加していました。

終了後のアンケートには「避難所の運営について考える事が出来て良かった」「避難所には色々な人が来る事が分かった」「避難所について防災について真剣に考えようと思った」「今まで何をしていたのかわからなかったがHUGを通して何が出来るかを考えるキッカケが出来た」「子どもにアレルギーがあることを周りに伝えようと思った」・・・等々ご記入いただく事が出来ました。

中には避難所HUGをご自身の勤め先にも広げたいと言い実際に行動に移された方もいらっしゃいます。もちろん主催者として至らない点も多々あるのですが、それら反省点は次回開催時には活かせるようにしたいと思っております。そして出来れば将来、各コミュニティー・団体レベルで避難所HUGに興味を持ってもらい、そのコミュニティー・団体ならではの避難所HUGをして頂けるようにと願っております。

アレルギーっ子親の会「はすの会」

下山 まきえ

[はすの会 Blog]

<http://hasunokai1515.blog65.fc2.com/>



[Blog QRコード]

10、「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ

食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、ぜん息など、アレルギーのお子さんの事、アレルギーかな?と、お悩みのある方、スキンケアや食事の事、園や学校についてなど、私たちと一緒にお話をしませんか?どこの交流会へも参加可能です。

交流会を実施している区外、或いは近郊の市町にお住まいの方の参加やお問合わせも多く、ご要望の多いところから順に交流会の開催準備をすすめています。

会に参加ご希望の方は、アレルギー支援ネットワーク事務局までお気軽にお問い合わせください。皆さまのご参加をお待ちしております。

【対象】 0歳～中学生位までのアレルギー児の保護者

【参加費用】 各交流会に確認して下さい。

【各地の患者会】

<http://www.alle-net.com/network/network04/network04-03/>

【アレルギー支援ネットワーク事務局】

電話：052-485-5208

URL：http://www.alle-net.com/

1 1、おすすめ勉強会・イベント情報のお知らせ

アレルギーに関する勉強会・イベント情報などをホームページにて掲載しております。
皆さまの情報交換の場として、是非ご活用ください。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.alle-net.com/info/info07/info07-08/>

1 2、Gooddo（グッドウ）でアレルギー支援ネットワークを応援して下さい！！

アレルギー支援ネットワークは、ソーシャルグッドプラットフォーム gooddo（グッドウ）に参加しております。

<http://gooddo.jp/gd/group/allesien/?md=fb>

上記のリンクから gooddo のアレルギー支援ネットワークのページに行き、毎日ぜひ『応援する！』をクリックして下さい。（クリックにお金はかかりません）

クリックによって 20～1000 ポイントがアレルギー支援ネットワークの支援のために加算され、ポイントに応じて応援企業から支援金が「アレルギー支援ネットワーク」に届けられます。

他にも gooddo 内ではいいね！やお買い物でもご支援頂く事ができます。
ぜひ「応援する！」「いいね！」でご支援、ご協力をお願いいたします！

<http://gooddo.jp/gd/group/allesien/?md=fb>

▼gooddo（グッドウ）とは？

自分の応援したい社会貢献団体を、誰でも、今すぐ、簡単に応援することができるソーシャルグッドプラットフォームです。

ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

お問い合わせ：info@alle-net.com

★メールアドレスの変更や、このメールマガジンに関するお問合せは

asn-mailmagazine@alle-net.com（メルマガ編集部）までお願いします。

また、今後、アレルギー支援ネットワークのメールマガジンを希望されない方は、お手数ですが、件名に「配信停止希望」と書いてメールをお送りください。（メールマガジン配信準備の都合上、配信停止手続きと行き違いでお届けする場合がございますが、ご了承ください。）

★メルマガの転載について

無断転載・転送を禁じます。アレルギーの会などが活動で使用する場合は、メルマガ編集部
asn-mailmagazine@alle-net.com までお尋ねください。

なおメールマガジンのメールアドレスには、返信はできません。ご注意ください。

☆☆☆みなさまからのご質問を募集中！アレルギーや支援ネットワークに関することなんでもOKです。ぜひお気軽にど
うぞ☆☆☆

★みなさまからのご要望、お便り、アレルギーについての疑問などお寄せください。

発行/編集 認定NPO 法人アレルギー支援ネットワーク

◇事務局◇

453-0042 名古屋市中村区大秋町2-45-6

▽TEL : 052-485-5208 ▽E-mail : info@alle-net.com

☆◆-----